

# 校外指導委員会だより

号外

令和 4 年 10 月  
横浜市立帷子小学校  
PTA会長 宮下仁美  
校外指導委員長 東 敦子

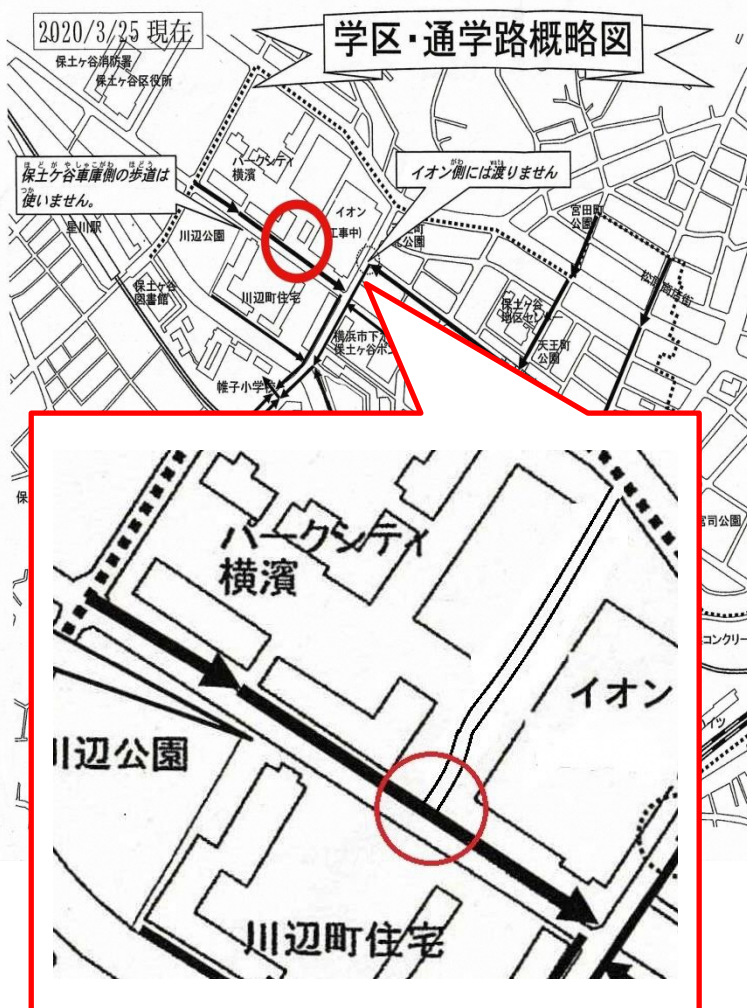
ご案内の通り、10月14日イオンスタイル天王町店と建設中のマンション間に新しい道路が開通します。水道道との合流箇所が通学路となっておりますが、3方向から多数の車両進入が予想されるのにもかかわらず、信号機が設置されません。

校外指導委員会は、これまでも信号機の設置の必要性を訴えてきましたが、今現在、設置される予定はありません。今後も関係各所に引き続き働きかけていきますが、各ご家庭でも十分気をつけていただきますよう、お子様へのお声かけをお願いいたします。

【警察からのお願い(2枚)】と【子どもの特性ポイント】も添付いたしますのでお子さまへのご指導にご活用ください。

子供たちの交通事故を防止し、尊い命を守るため、交通安全指導のご協力をお願いいたします。

【該当箇所】



この道路の  
どこが危ないの？



## ◎危険ポイント

- ・信号がない。
- ・横断時、3方向から車両が来る。

## ◎横断する際の注意点

- ・渡る直前で必ず止まり、左右を確認すること。
- ・大きく手を挙げて、運転者と目を合わせ、横断の意思を明確に運転者に示すこと。

国道16号線

T型ポストコーン

道路標示  
(横断歩道)

道路標識  
(横断歩道)

道路標識  
(駐車禁止)

道路標識  
(横断歩道)

道路標示  
(停止線)

道路標識  
(駐車禁止)

# イオンスタイル 天王町店

減速マーク表示  
(減速ドットライン)

道路標識  
(駐車禁止)

道路標識  
(横断歩道)

道路標示  
(横断歩道)

道路標識  
(駐車禁止)

道路標示  
(停止線)

道路標識  
(横断歩道)

水道道

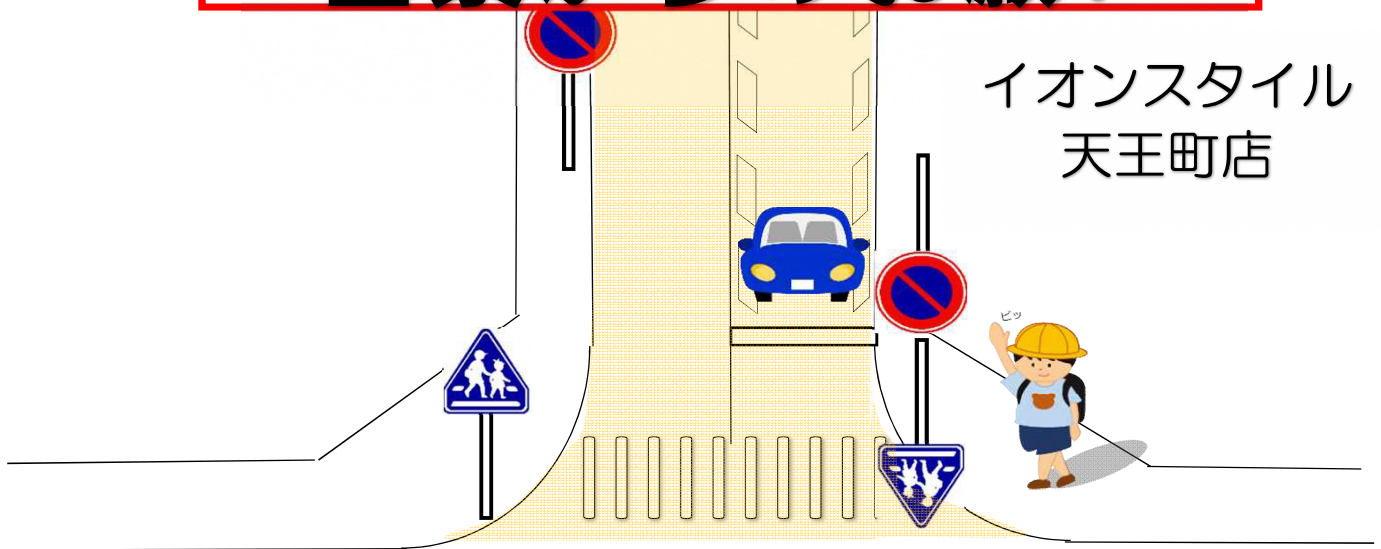


横浜市交通局  
自動車部保土ヶ谷営業所

保土ヶ谷警察署  
交通総務係  
Tel.045-335-0110

# 警察からのお願い

イオンスタイル  
天王町店



横浜市交通局  
自動車部保土ヶ谷営業所

## 歩行者の方へ

- 道路を横断するときは
  - ① 渡る直前で止まって、左右の安全を確認する
  - ② 大きく手を挙げるなど横断の意思を明確に運転者に示す
  - ③ 車両が停止したことを確認し、そのまま手を挙げて左右を確認しながら横断する
  - ④ 停止車両の間など横断歩道以外から横断を始めない
  - ⑤ 横断歩道は走って横断しないを確実に守ってください。



## 車両の運転者の方へ

- 横断歩道の手前では速度を落として十分に注意してください。
- 横断歩道は歩行者優先です。  
横断歩道に歩行者がいる場合は、横断歩道の手前で確実に止まりましょう。
- 左右の安全を確認して交差点に進入します。
- 譲り合いの気持ちをもってハンドルを握りましょう。



## 保護者の方へ

- 警察では小学校などで「はまっ子交通安全教室」を開催し子供たちに安全教育を行っていますが、繰り返し安全教育を行う必要があります。そこで、ご家庭でも横断歩道の安全な渡り方などの安全教育を行っていただくとともに、お子さんが出かけるときにはひと声かけて注意喚起をしてください。

保土ヶ谷警察署  
交通総務係  
Tel.045-335-0110

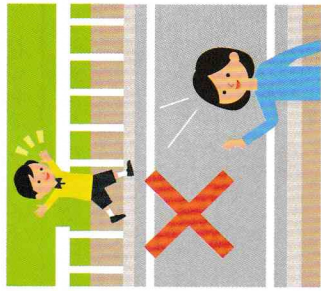


# 1 子どもの特性のポイント

子どもが交通事故にあわないようにするためには、まず、発育途中の子どもの特性を十分に理解しておくことが必要になります。

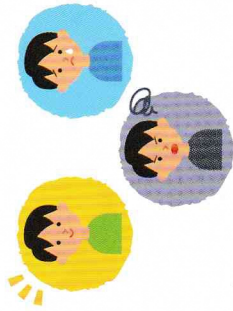
## ①ひとつのものに注意が向くと、周りのものが目に入らない

- ◆ 子どもが道路の反対側にいるときは、絶対に声をかけないようしましょう。  
(声をかけた人に急に走り寄ってくる場合があります。)  
※平成25年中の市内小学生の交通事故は642件  
子どもの飛び出しによる交通事故の割合は81件  
(12.6%)



## ②その時々気分によって、行動が変わる

- ◆ 出かける前に叱られたりすると行動が早急になったり、衝動的になったりします。
- ◆ 室内で遊んでいたあと外にでると、急に走り回ったりします。



## ③「あぶない」とか「注意する」というあまい言葉は、理解できない

- ◆ 実際に何が危ないかを繰り返して教えることが大切になります。



どうしたら子どもを交通事故から守れる?



## ④状況に応じた応用動作が難しい

- ◆ 手をあげることでも車が止まってくれるものと思ってしまう。
- ◆ 信号が青に変わればすぐに渡りはじめしてしまう。



## ⑤大人がそばにいると頼る、大人をまねる

- ◆ 横断歩道があっても近いところを大人が横切ったりすると、渡れるかと思ってしまう。
- ◆ 車が来ないからと大人が信号無視をして横断すると、大人の判断はわからないため、渡れるかと思ってしまう。



## ⑥車や物陰で遊ぶ

- ◆ 車の陰にかくれたり、物陰で遊んだりすることが好きです。見えないところからの急な飛び出しにもつながります。



## ⑦子どもの視野は大人より狭い

- ◆ 大人の目では左右確認できるところでも子どもが見えていないこともありえます。

